

黒松内岳山行記録

実施日 令和2（2020）年11月1日（日）

参加者 西田CL

A班…藤木（晴）、門馬、太田、栗山、小笠原、後藤

B班…澤田、宇田、佐藤、笹山、増川、西田（昌）、川村（純）

C班…小山内、八重樫、谷、近藤、竹内、長沼

主な行程

7:00 伊達道の駅→8:20 登山口（伊達から75km）→8:40 出発→10:50 山頂→12:50 登山口→15:30 伊達道の駅

要旨

- ・伊達を5台の車両で出発、37号、道道を利用し黒松内へ。後藤氏と合流し、登山口へ。
- ・予報担当は12時に雨と発表していたが、登山道の途中でパラパラと降ってきた。道路には水たまりがあり昨晩は降雨があったようだ。
- ・松林の登山道を直登（どこかで聞いたワード）。感染予防に完璧な佐藤氏、マスクを外さず登る、しかし、途中で断念。
- ・4合目（9:20）ムキタケ収穫。食したかどうかは不明。
- ・紅葉真っ盛り。これを『美』と観るか『黄昏』と見るかはそれぞれ。
- ・本日も後藤氏、国の施策を『後藤（GOTO）トラベル』と解し、自らが積極利用しなければならぬと、前泊の理由をマシンガンの如く話す。
- ・5合目（9:30）黒松内岳の全体が見える。
- ・6合目（9:45）展望良。最後尾の方、左側の『ぶな滝沢』に、『ご無沙汰してます』と挨拶、沢からは『お待ちしております』と応答あり。
- ・8合目（10:25）ロープ設置の始まり。途中の浮石を処理するよう【最後の人】に伝言依頼したが、最後の方は【最後の人という言葉にこだわって】いて、処理されたかどうかは不明。
- ・10:50 山頂に到着。内浦湾と日本海を同時に眺望。軽く食事し下山開始。
- ・雨もきそうもないので昼食（12:00～12:25）。しかし12:40ごろからパラパラと



参加者からの感想など

後藤様、澤田様、藤木様たちからの感想などをまとめました。

- ・地元の山関係者などによる、倒木処理やフィックスロープ設置などの対応に、感謝です。
- ・和気あいあいのまとまりと余裕に加え、降雨予想に対し早めの行動が特によかった。
- ・御年83歳の近藤さんの健脚に脱帽です（タマゲタ）。

CLより

- ・少しスリリングな山行（頂上下のロープ付急登、いつ雨になるかと）でしたが、各担務皆さんのおかげで安全で楽しい山行が出来ました。ありがとうございました。

記 長沼